

2023年6月期 決算説明資料

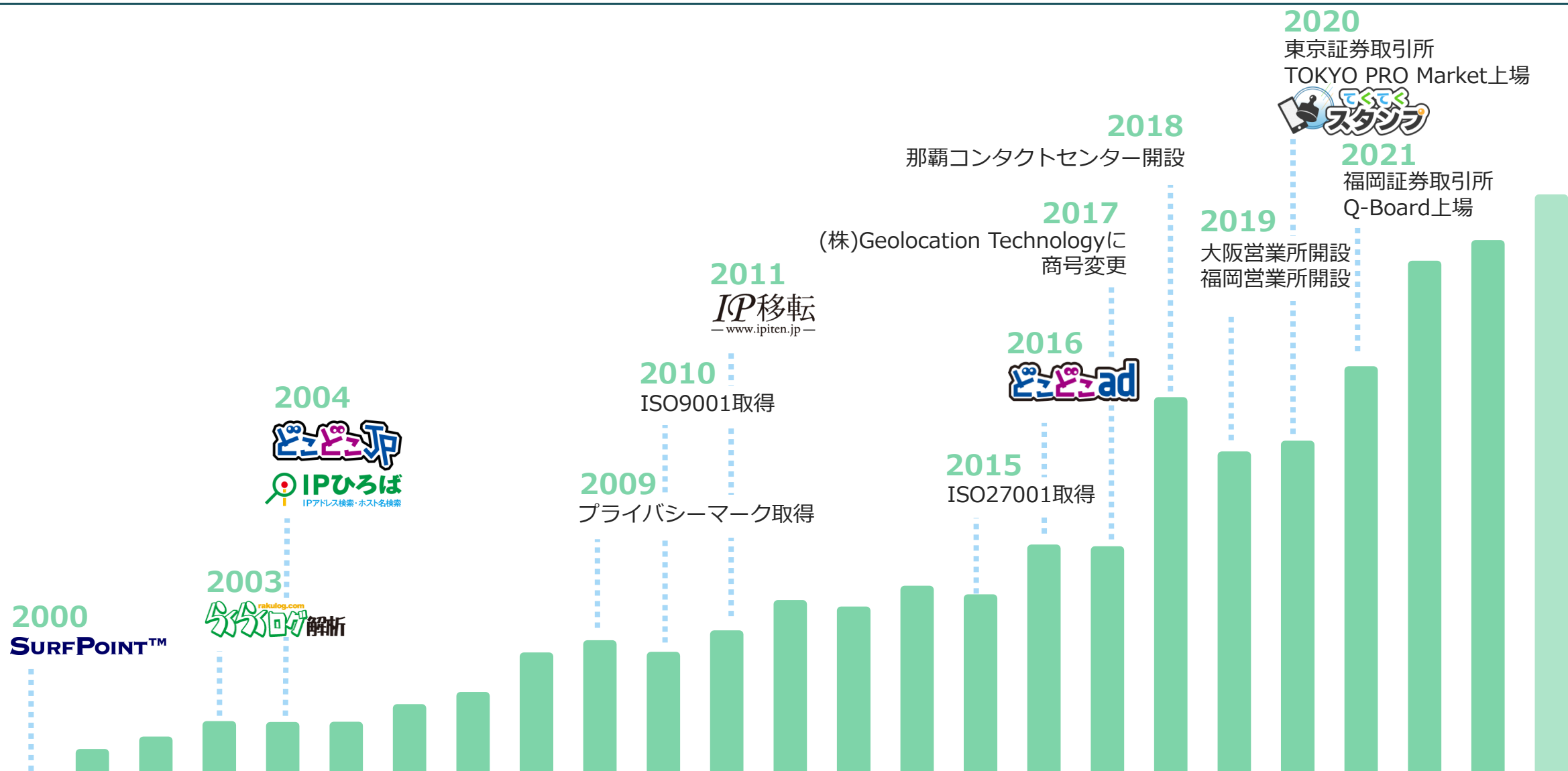
株式会社Geolocation Technology
証券コード 4018
2023年8月14日

1. 会社概要
2. 2023年6月期 決算概要
3. 当社のサービス概要
4. 今後の成長戦略



社名	株式会社 Geolocation Technology (英 : Geolocation Technology, Inc.)
所在地	静岡県三島市一番町18-22 アーサーファーストビル4F
営業所	福岡市、那覇市
事業内容	IP Geolocation技術の開発及びサービス等の提供
企業理念	Geolocation Technologyは、独自の技術とノウハウを開発し、 地域社会にとって価値のある新しいインターネットサービスを提供する。
設立	2000年2月21日
代表者	山本 敬介
資本金	2億2,918万円（2023年6月末時点）





※グラフは売上の推移を表しています。



1. 会社概要
2. 2023年6月期 決算概要
3. 当社のサービス概要
4. 今後の成長戦略



- 「どこどこJP」新機能、BtoBセールス活動を支援する「B2Bアクセス企業解析レポート」の提供開始
- 新規代理店契約による販路拡大
- 通期においてIPアドレス移転の大口案件及び小口案件の獲得
- IPv6アドレスの地理情報を用いた動画配信制御の実証実験を開始
- 警察庁「アクセスポイント検索システムライセンス」の落札
- 警察庁「サイバー技術専科委託教養」の請負契約締結

2023年6月期 決算概要



- ・営業体制及び技術体制の強化に向けた人的投資の推進を図ったが、その進捗に遅れが生じたことから、当初予定していたほどの増収には至らず。
- ・「どこどこad」は、同年春に行われた第20回統一地方選挙の広告需要を取り込むことができた。
- ・「web制作・各種受託開発」は、自治体案件を中心とし前事業年度並みに確保することができ、「てくてくスタンプ」も主に自治体主催のWebスタンプラリーへの導入を推進。
- ・出資先であるイチ二株式会社において、大型選挙の未実施等により同社事業計画の数値と実績値との乖離が発生した。これにより実質価額が低下したと判断し減損処理を行い、投資有価証券評価損43百万円を特別損失として計上。

単位：百万円

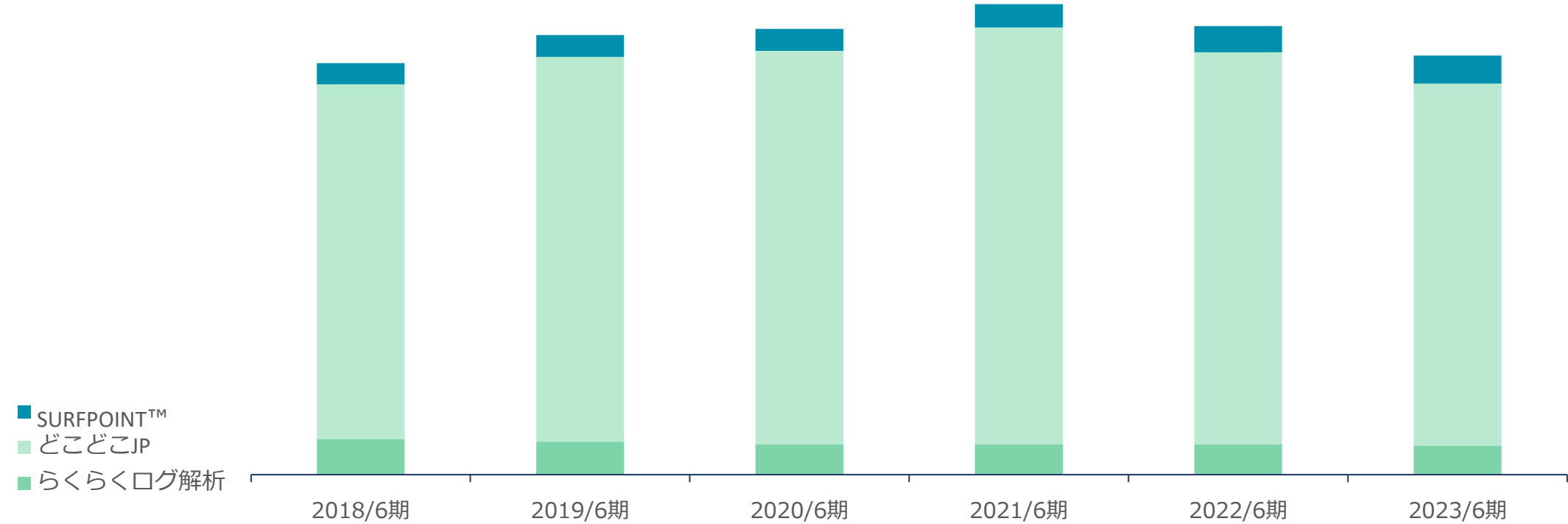
	2022年6月期	2023年6月期	増減	増減率
売上高	727	767	39	+5.4%
営業利益	155	116	△39	△25.4%
経常利益	145	117	△28	△19.5%
当期純利益	99	37	△61	△61.8%

※予想増減率（％）については1円単位の金額による比率を表示しております。

サブスク型サービスである
「SURFPOINT™」「どこどこJP」「らくらくログ解析」の利用顧客数推移

単位：社

	2018年6月期末	2019年6月期末	2020年6月期末	2021年6月期末	2022年6月期末	2023年6月期
顧客数合計	595	634	642	677	645	590



※サービスごとの顧客数を算出するため、2023年6月期第1四半期より集計方法を変更いたしました。

当社の「どこどこJP」は、主にMA（マーケティングオートメーション）ツールとして活用されている。

株式会社矢野経済研究所の2021年の調査では、日本国内のMA市場規模は、2023年の703億円から2026年には865億円まで成長する見込み。

しかしながら、当社におけるサブスク型サービス（主に「どこどこJP」）における）顧客数は以下の理由により減少した。

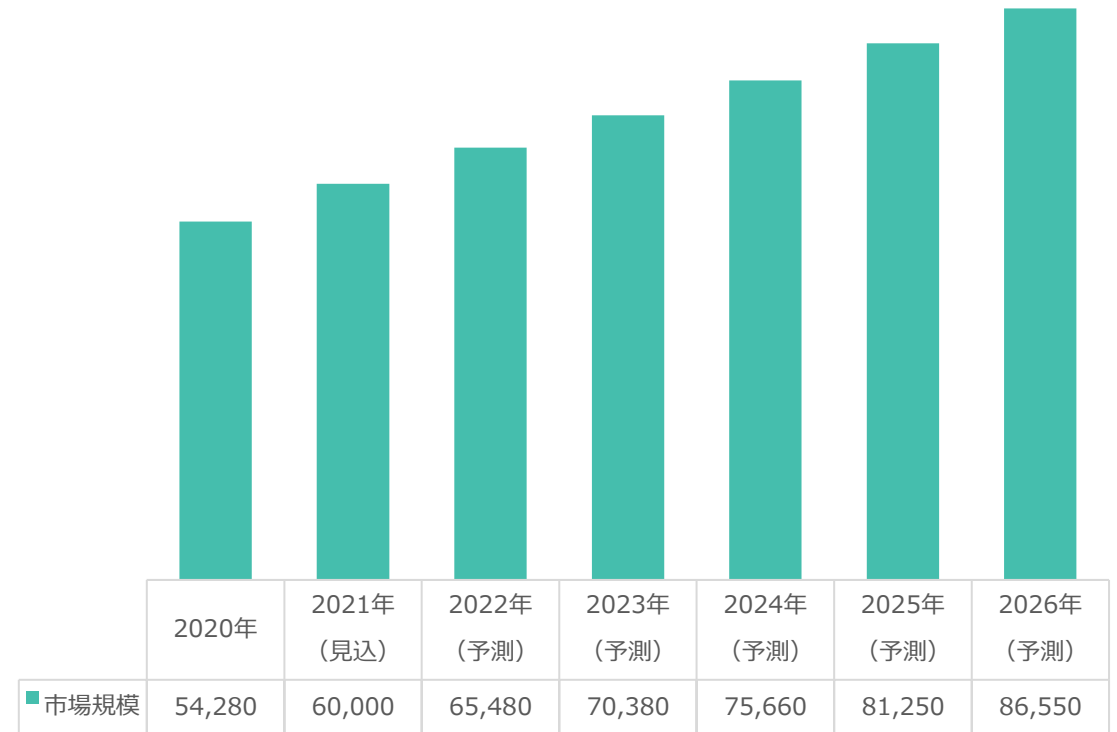


【サブスク型サービス顧客数の主な減少理由】

- ①MAツールなどの普及・機能拡充が販売の中心であった「どこどこJP」の組織分析利用の競合となった。
（国内外の主要なMAツールには既に「どこどこJP」が導入されており、一部安定収益となっている。）
- ②個人情報保護法の改正により、特に中堅・中小企業のお客様においては自社内の運用体制不備など申込みに躊躇するケースと「どこどこJP」のサービス申込みの手続きの煩雑さもあり、申込数の増加には至らなかった。

DMP/MA市場規模推移・予測

単位：百万円



注1：事業者売上高ベース

注2：2021年は見込値、2022年以降は予測値

参考：矢野経済研究所「DMP/MA市場に関する調査を実施」https://www.yano.co.jp/press-release/show/press_id/2851

2023年6月期第4四半期 PLサマリー（会計期間）



単位：百万円

	2022年6月期	2023年6月期	差 額	前期比
売 上 高	147	170	+23	+15.7%
売 上 総 利 益	95	101	+6	+6.8%
営 業 利 益	△ 7	3	+11	+144.5%
経 常 利 益	△ 7	4	+11	+153.6%
四 半 期 純 利 益	△ 5	△38	△32	△574.9%

※前期比（％）については1円単位の金額による比率を表示しております。

売上高

■ 21/6期 ■ 22/6期 ■ 23/6期

単位：百万円

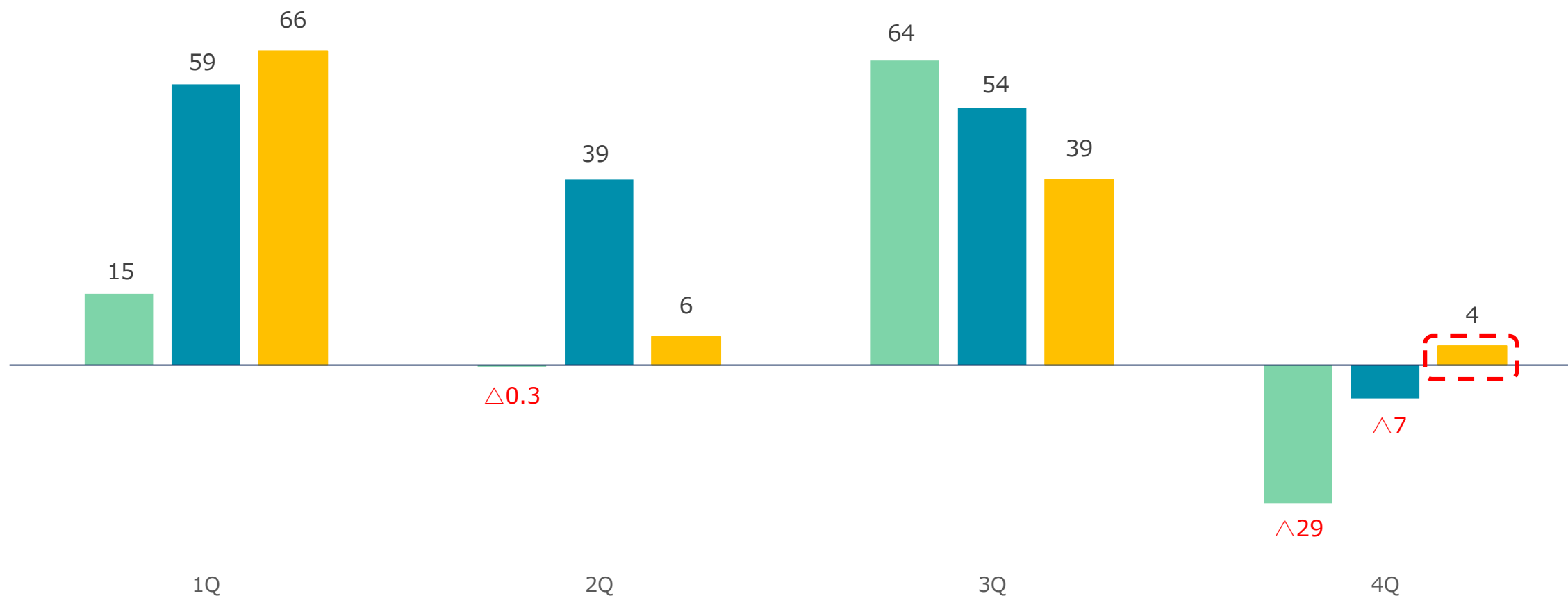


※2021年6月期以前については四半期財務諸表を作成していないため、参考値となります。

経常損益

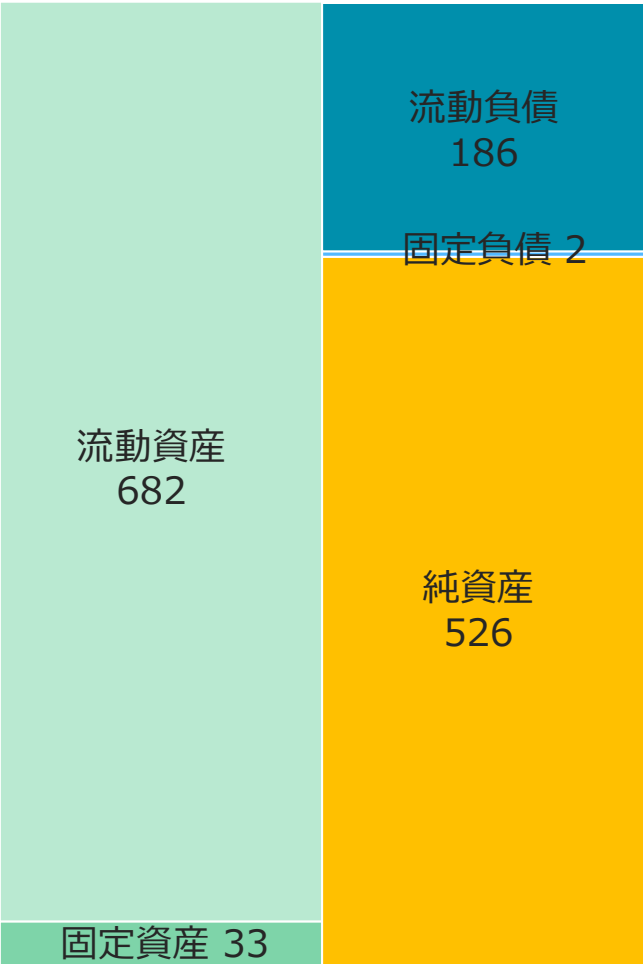
■ 21/6期 ■ 22/6期 ■ 23/6期

単位：百万円



※2021年6月期以前については四半期財務諸表を作成していないため、参考値となります。

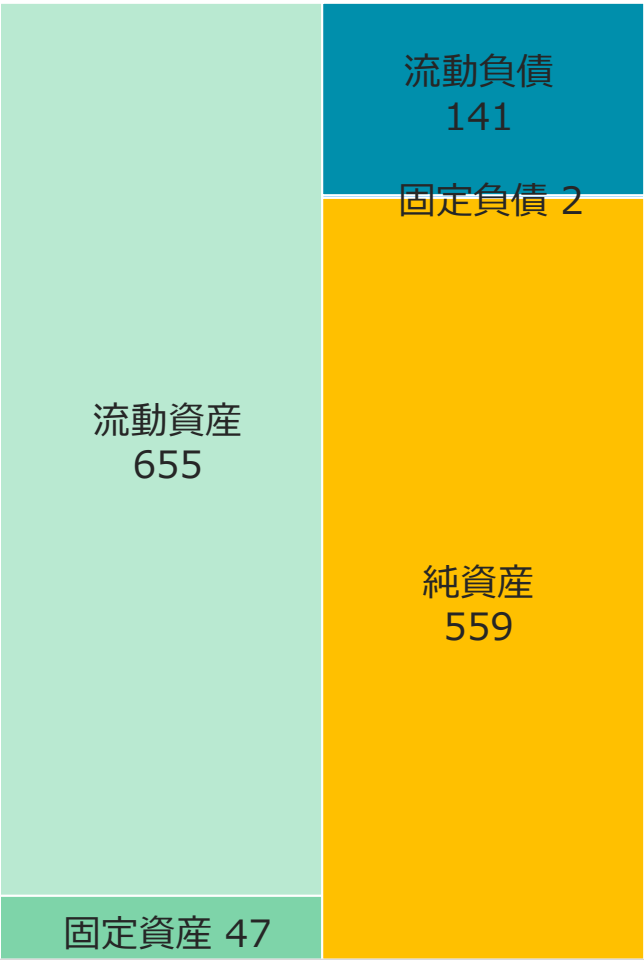
2022年6月期末



資産の部

負債・純資産の部

2023年6月期末



資産の部

負債・純資産の部

単位：百万円

流動資産

現金及び預金	△37
売掛金	+12

固定資産

投資有価証券	+18
--------	-----

流動負債

未払金	+7
未払法人税等	△29
未払消費税等	△12
前受金	△8

純資産

利益剰余金	+22
-------	-----

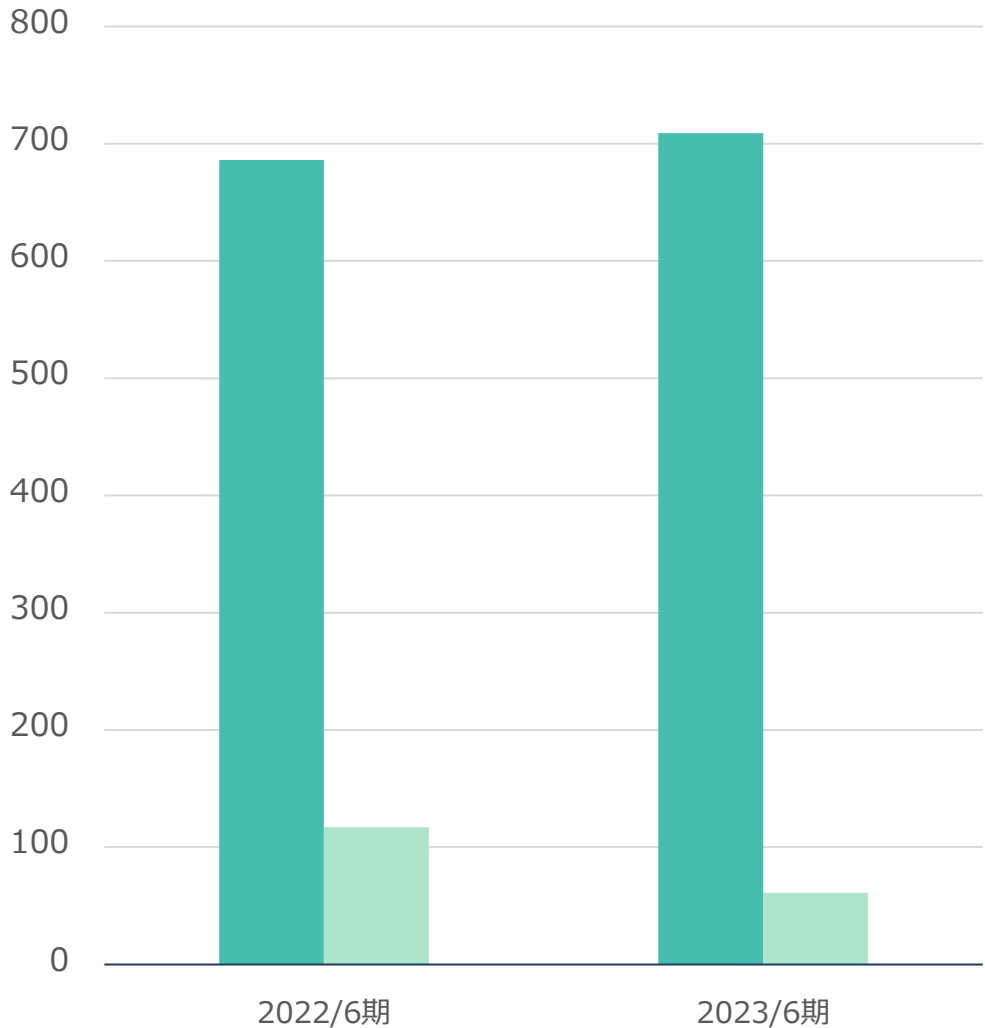
セグメント別概況 IP Geolocation 事業

単位：百万円

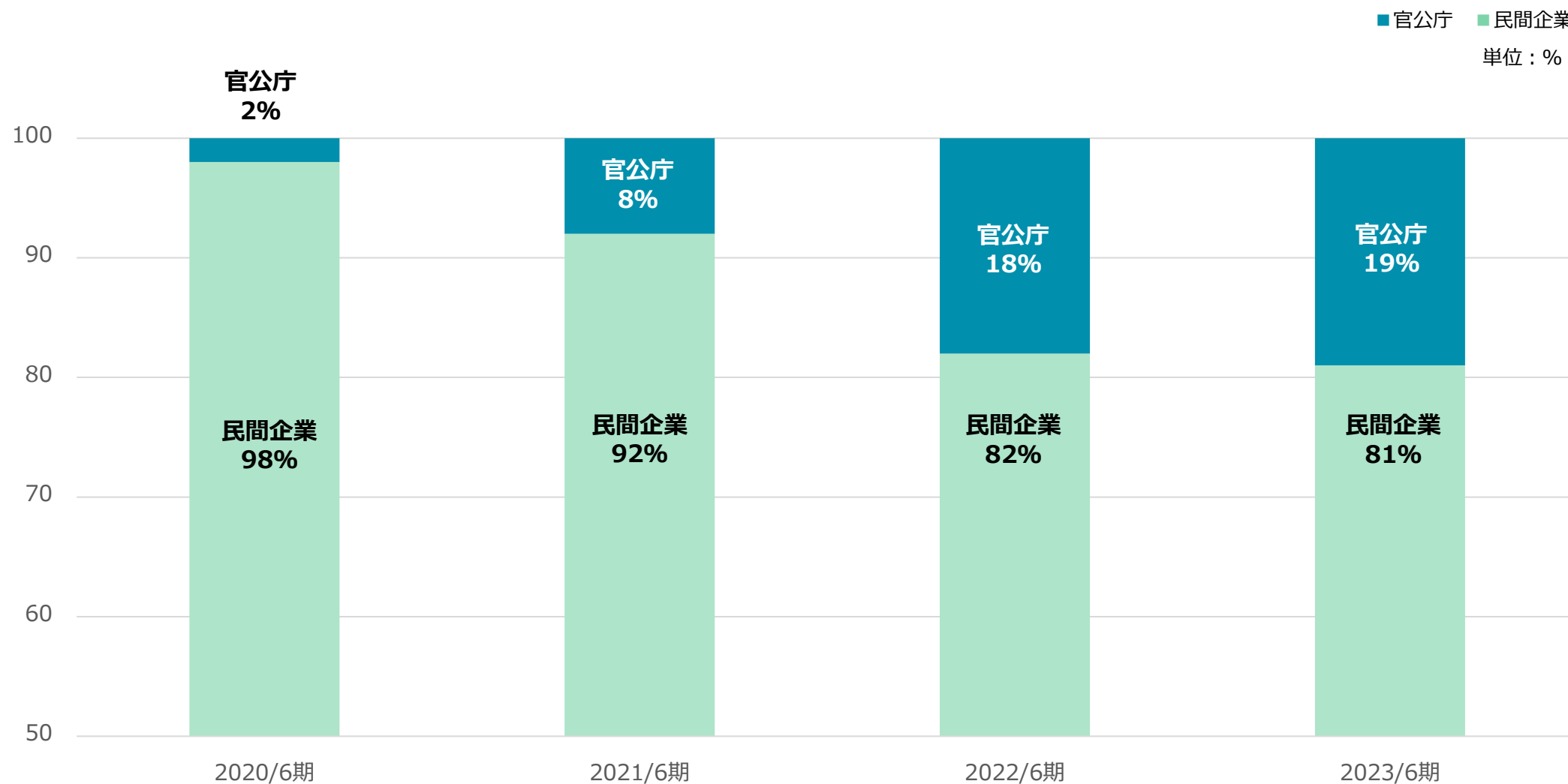
	22年6月期	23年6月期	差額	前期比
売上高	686	709	+22	+3.3%
セグメント利益	117	61	△55	△47.5%
利益率	17.1%	8.7%	—	—

■ 売上高 ■ セグメント利益

単位：百万円



※前期比（％）については1円単位の金額による比率を表示しております。



※顧客属性割合は金額による割合を表示しております。

「どこどこJP」の新機能を発表 - BtoBセールス活動を支援する「B2Bアクセス企業解析レポート」 -

「どこどこJP v2.4」の新機能として
「B2Bアクセス企業解析レポート」の提供を2023年6月28日より開始



「どこどこJP」と連携しているホームページにアクセスしてきた企業を分析できる自動レポート作成機能。Google アナリティクスなどのアクセス解析ツールとの連携が不要で、「どこどこJP」のレポート専用ページから簡単に閲覧可能！

アクセス企業に対する営業担当者のアプローチを強力に支援します。

もっと遠くに、もっと近くに。
Geolocation Technology

サイクリング初心者から愛好者まで! 街乗り・ロングライドもコレ1冊でOK!!

るるぶFREE

Vol.01 '23

九州・山口

サイクル旅&スタンプラリー

**FREE
無料**
ご自由にお持ちください

爽やかな風を感じながら
人気のサイクリングスポットを
走破しよう!

スマホでサイクリングスポットの
スタンプを集めると!
素敵な賞品が
抽選で当たる!

九州・山口の人気

サイクリングエリアガイド

山口県	下関市	長門市	美祿市	山陽小野田市
山口市	柳井市	周防大島町	吉野ヶ里町	佐賀市
島原市	南島原市	上天草市	日田市	中津市
国東市	杵築市	大分市	佐伯市	豊後大野市
南さつま市	大隅半島			

2023年10月開催
みんなで盛り上げよう!

マイナビ
ツアー・ド・九州2023
体験コース
▶福岡ステージ
▶熊本阿蘇ステージ
▶大分ステージ

[illegible]

参加自治体数 23件

位置情報を活用したサービス（アプリ）の企画開発

静岡県公式観光アプリや静岡県駿東郡清水町のまち歩きアプリ、徳島県小松島市のお散歩アプリなど、位置情報を活用したサービスのアプリ開発を複数受注。



TIPS公式ページ：
<https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/kaniko/hallonavi/1021757.html>

<iPhoneダウンロード>



<Androidダウンロード>



PLUS-Walk清水町公式ページ：
<https://www.town.shimizu.shizuoka.jp/kenko/kenko00202.html>

<iPhoneダウンロード>



<Androidダウンロード>



こまボンウォーク公式ページ：
https://www.city.komatsushima.lg.jp/docs/koapon_walk.html

<iPhoneダウンロード>



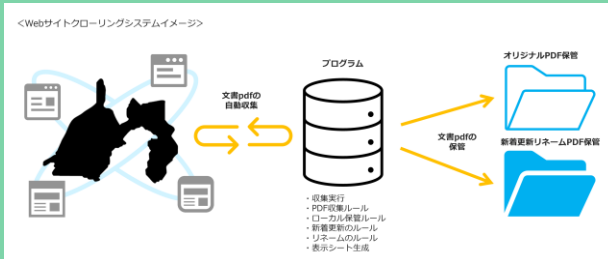
<Androidダウンロード>



2022年7月

2023年6月

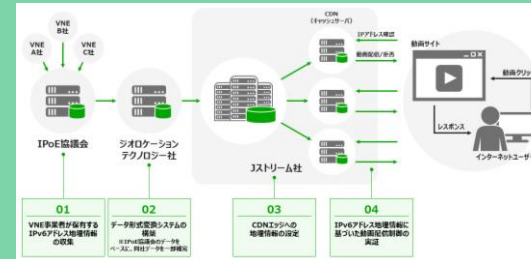
サービス・実証実験



静岡県立中央図書館と共同で
自治体Webサイトクロールシステムを開発



「どこどこJP」のチャットツール連携



IPv6アドレスの地理情報を用いた
動画配信制御の実証実験を開始



B2Bアクセス企業解析
レポートの提供開始



動画配信機能の
提供開始

警察・官公庁



アクセスポイント検索システム
ライセンス落札



警察庁「サイバー技術専科
委託教養」落札



沼津市移住相談会開催



静岡県三島市主催「モンスター
ストライク MISHIMA e-
Sports Exhibition」開催

イベント出展



DMM主催「メディアアライアンス・パートナー EXPO」
出展



FIT2022（金融国際情報技術展）出展



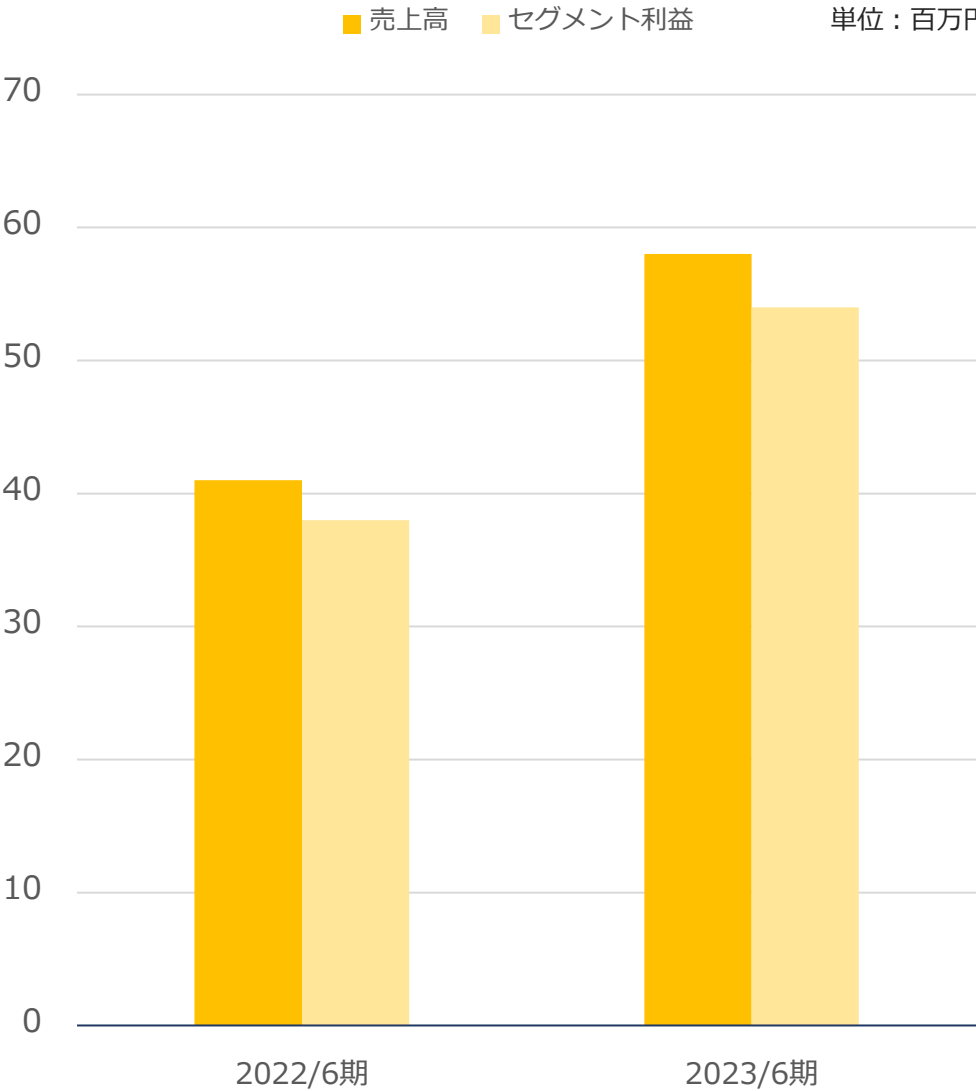
「九州旅行博覧会～トラベラーズフェス2023～」出展

第1四半期に大口案件の仲介を行い、さらに当第3四半期会計期間においても小口案件の仲介を行った。

単位：百万円

	22年6月期	23年6月期	差額	前期比
売上高	41	58	+17	+41.2%
セグメント利益	38	54	+16	+41.9%
顧客数	7	7	-	-

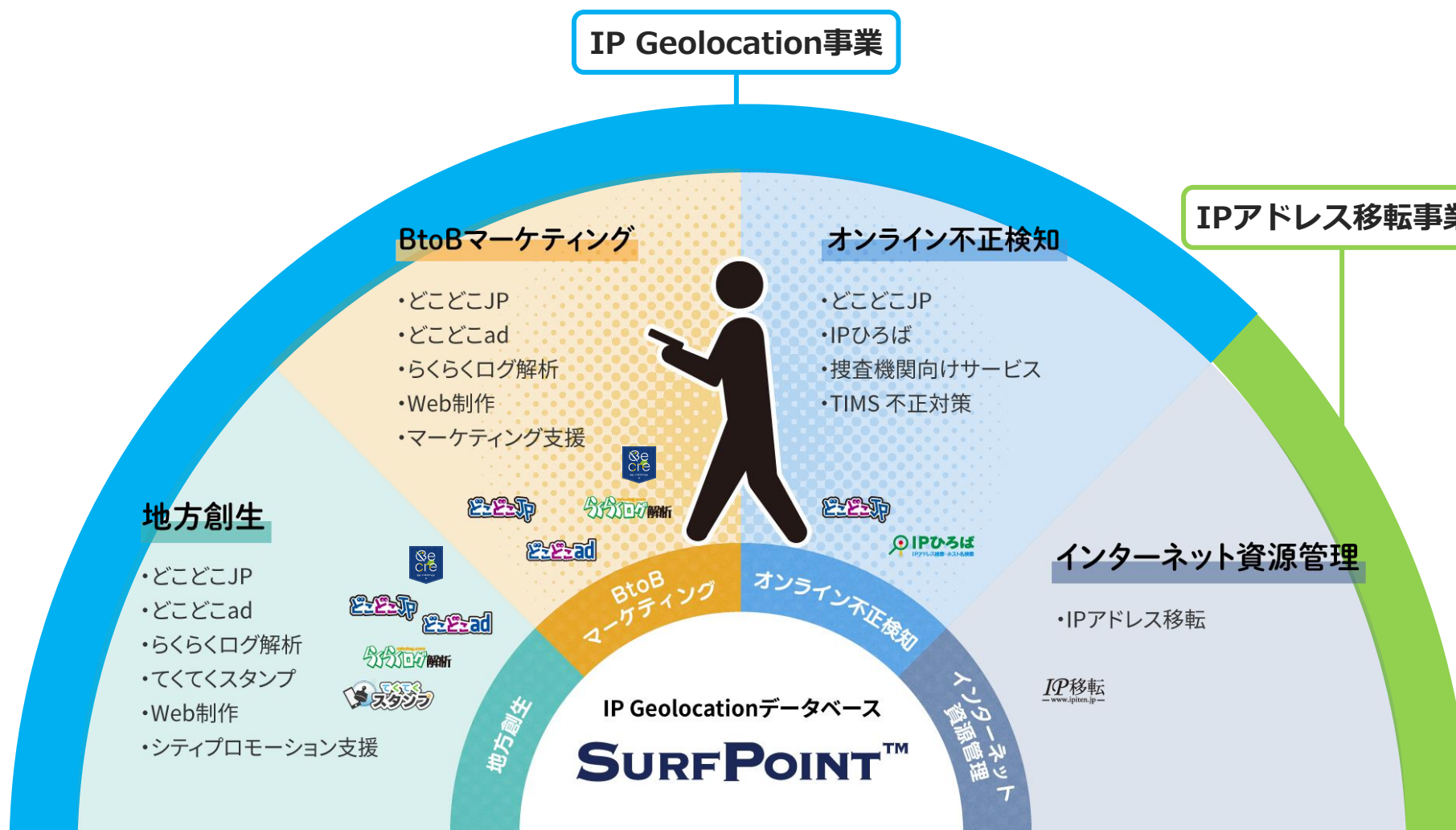
※前期比（％）については1円単位の金額による比率を表示しております。





1. 会社概要
2. 2023年6月期 決算概要
- 3. 当社のサービス概要**
4. 今後の成長戦略





サービス一覧

IPアドレス移転事業

SURFPOINT™



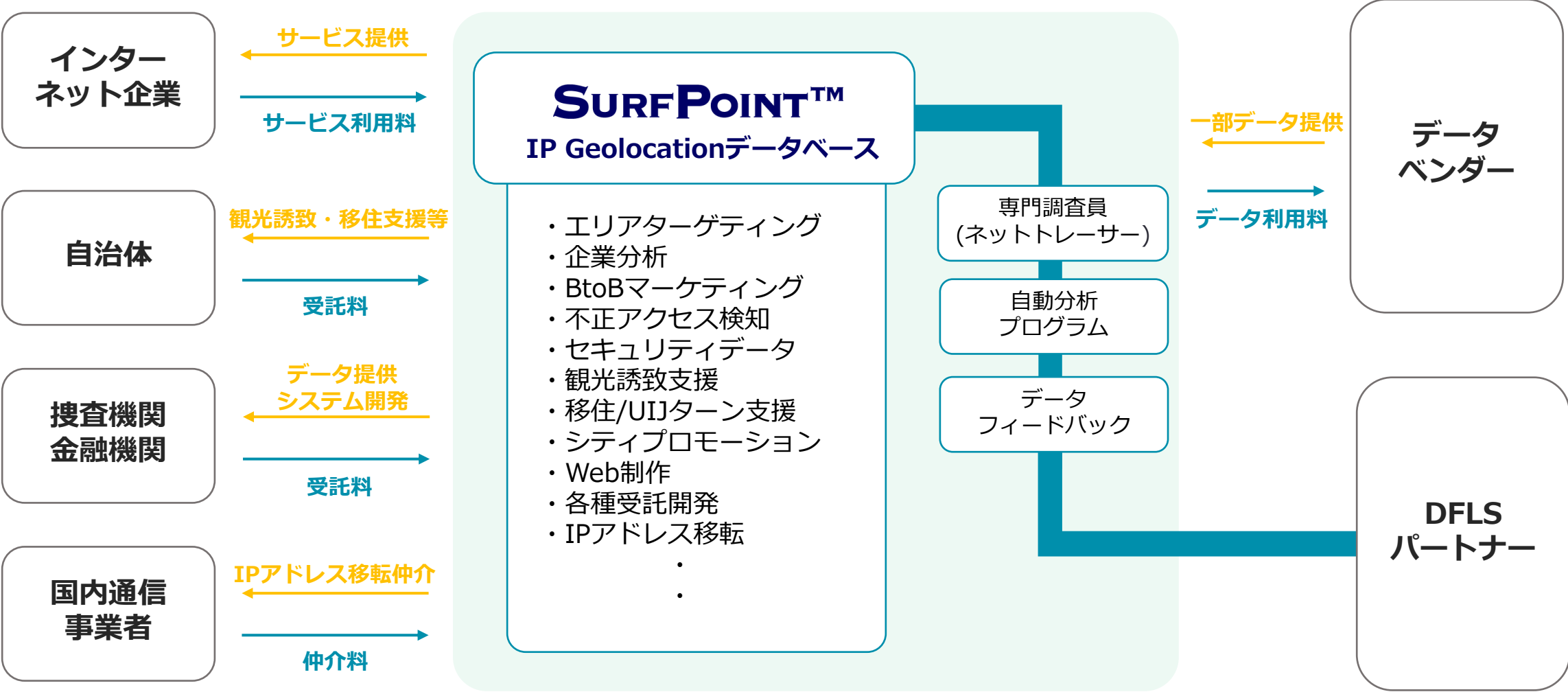
IP移転
www.ipiten.jp



Web マーケティング
サポート

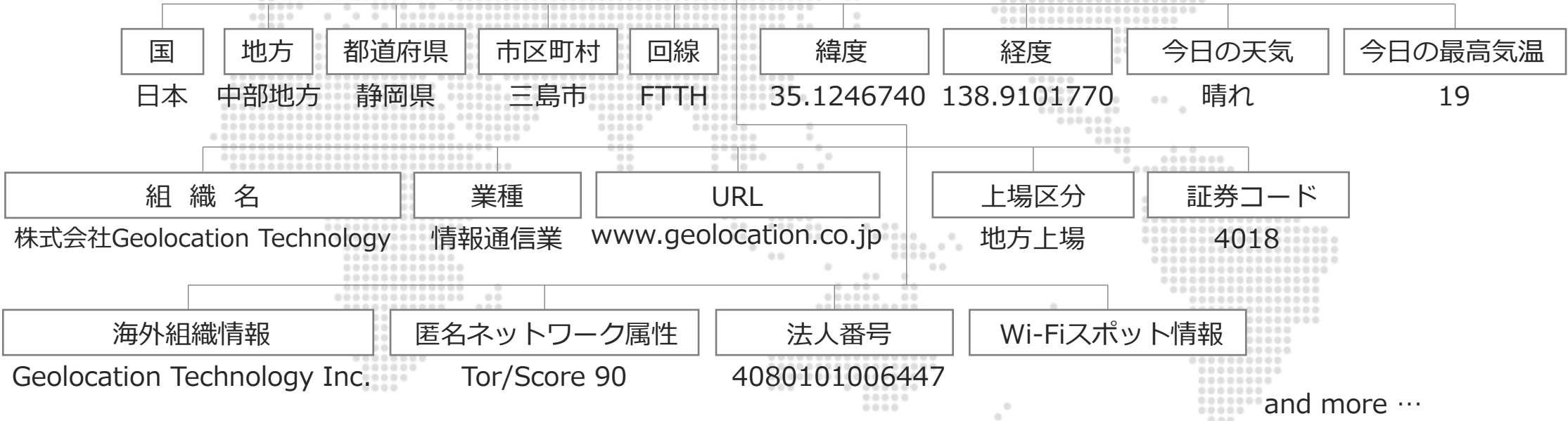


シティプロモーション
City Promotion 



「SURFPOINT™」 データベースイメージ

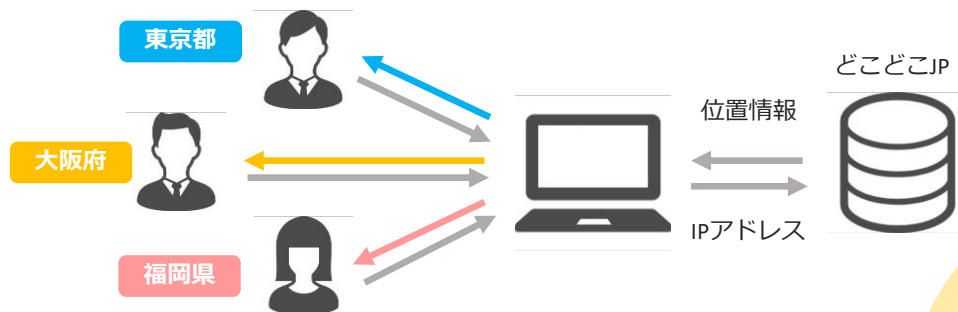
210.251.250.30



4つの領域を軸に、IP Geolocation事業を推進

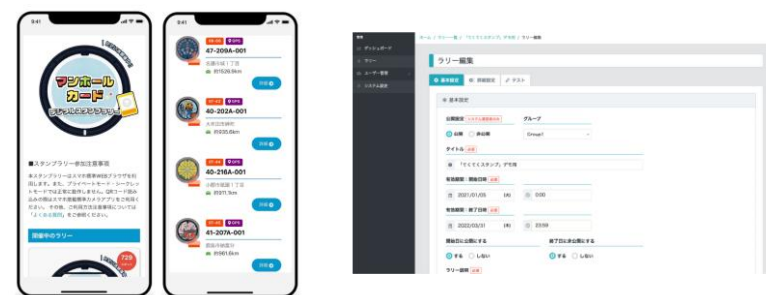
ジオターゲティング

IPアドレスから判定された位置情報を活用し
位置情報に則したネット広告を配信



地方創生

観光促進・イベントでの集客を目的とした
アプリダウンロード不要の非接触ブラウザ型デジタルスタンプラリーツール



BtoBマーケティング

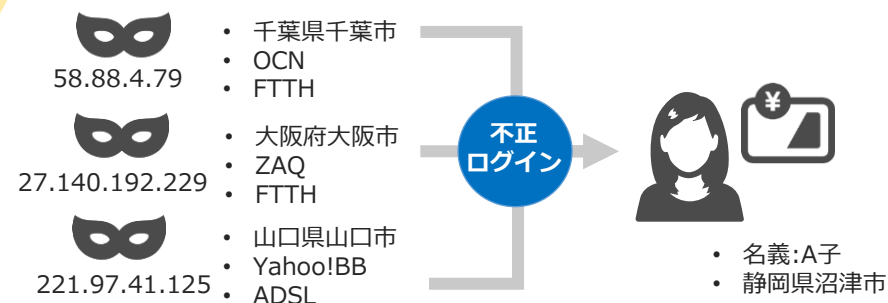
サイト訪問組織の分析と
ファーストパーティデータの強化



IP Geolocation事業

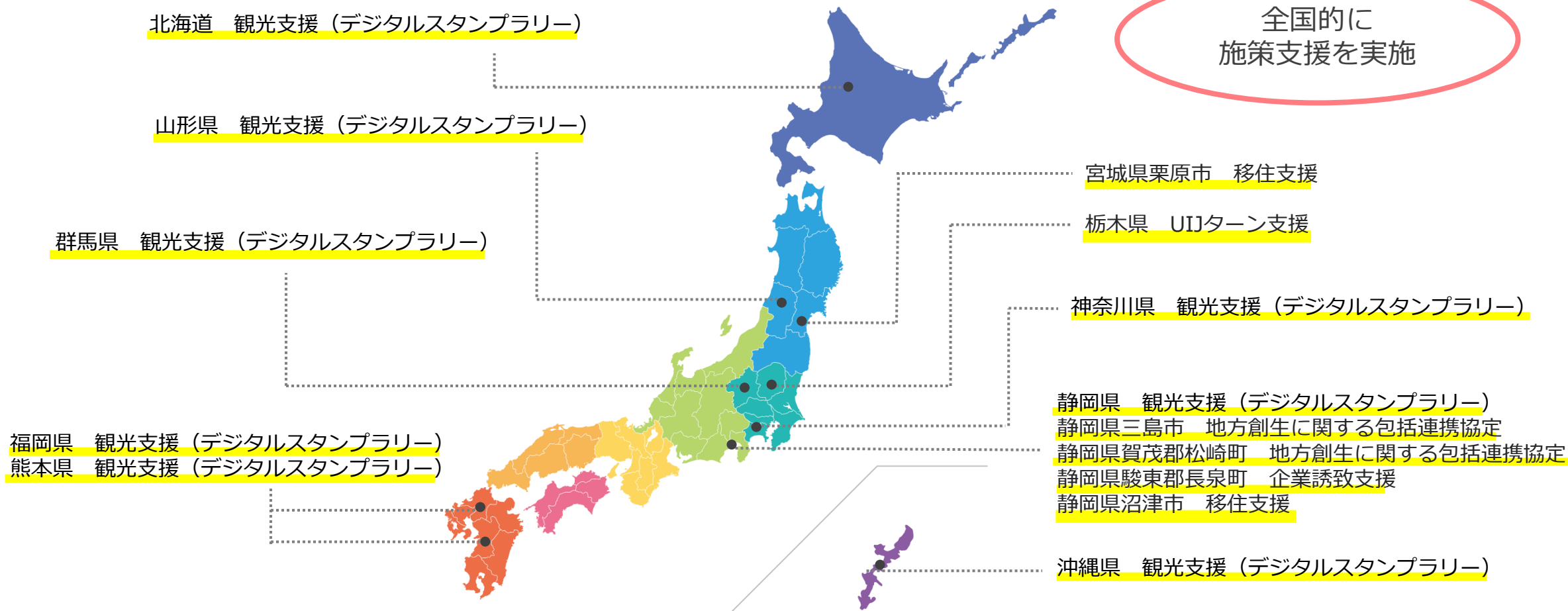
不正検知

ネット上の不正やなりすましなどの詐欺行為を検出



自治体向けのシティプロモーションコンサルティングや移住・UIターン、観光施策を支援

■ 施策支援一例



インターネット社会の安心・安全を守る情報・データ提供及び研修サポート

アクセスポイント
検索システム
ライセンス更新落札



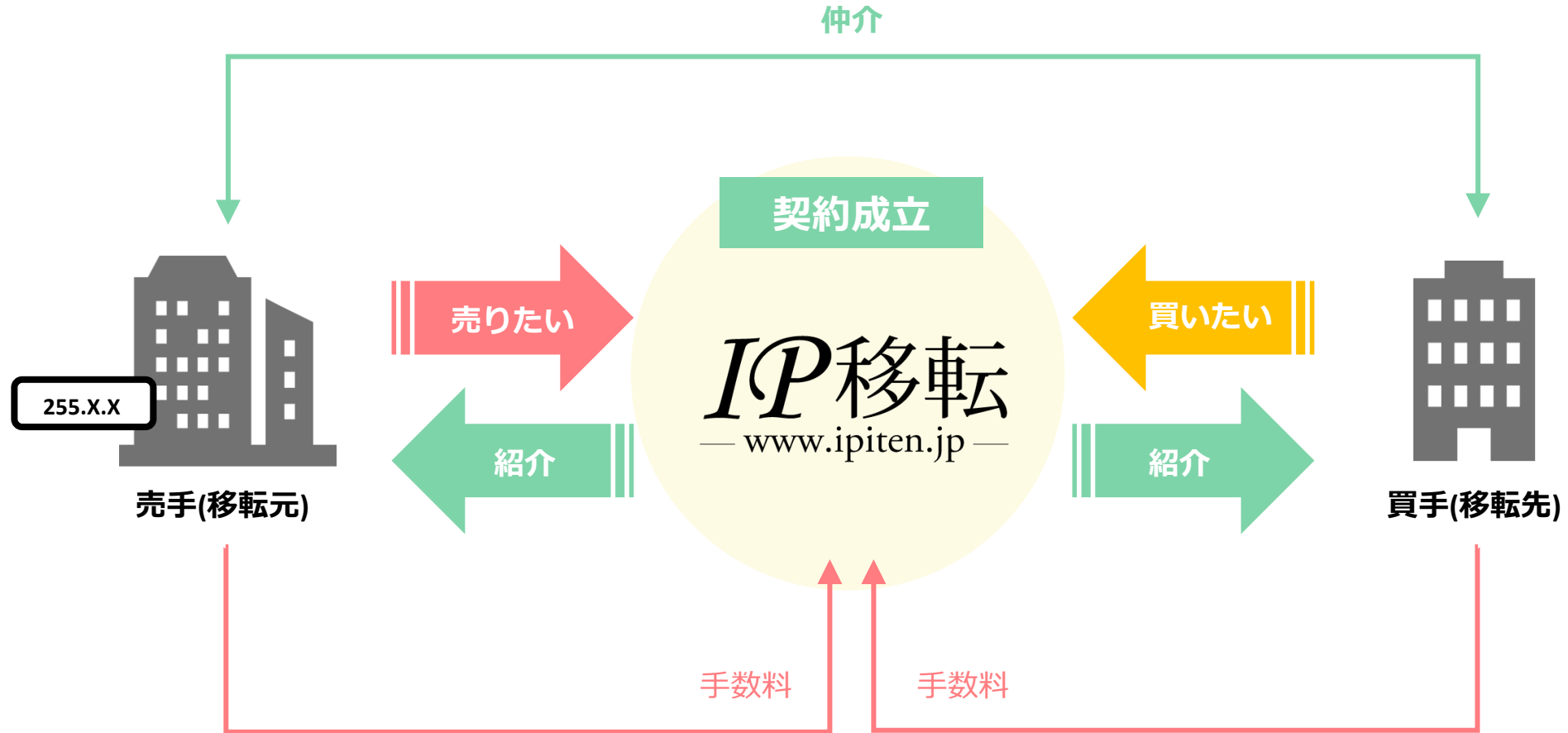
サイバー犯罪対策に関する重要なデータの収集
捜査機関への各種データの提供・支援

警察庁「サイバー技術
専科委託教養」を
継続落札



サイバー犯罪捜査に関する技術・知識について
捜査機関向け研修カリキュラムの提供

法人や各種団体等が保有しているものの使用せず余っているIPアドレスを
必要とする企業等へ売却仲介を行うサービス





はたらく人を考えた制度 教育の充実

- ・完全リモートワークへの移行など働き方改革の取り組み
- ・内部通報制度及び研修を通じたハラスメントや人権問題防止策の運用
- ・社内公募制度による自律的なキャリア形成の支援



地域社会発展への貢献

- ・自社サービス活用による地方自治体と連携した観光促進活動
- ・日本全国での雇用機会創出
- ・自治体との包括連携協定の締結
- ・子供のためのプログラミング教育支援
- ・静岡県内の中学高校を対象とした教育プログラムへの参加



環境を考えた企業活動

- ・完全リモートワークによる省エネルギー
- ・電子化やリサイクルによる環境負荷の低減
- ・全従業員が地域環境活動に参加できる休暇制度
- ・「てくてくスタンプ」をはじめとしたデジタルサービス開発の推進



最新技術の研究開発

- ・独自のIP Geolocation技術を活用した産業変革を推進
- ・オンライン不正検知技術の開発



透明性と健全性

- ・コーポレート・ガバナンス体制強化への取り組み
- ・リスクコンプライアンス委員会の設置

台風8号による被害を受けた地域への支援金の寄付や物資支援 プログラミング教室や地域の子供たち向けの教育支援 静岡県内の各表彰を受賞





1. 会社概要
2. 2023年6月期 決算概要
3. 当社のサービス概要
4. 今後の成長戦略



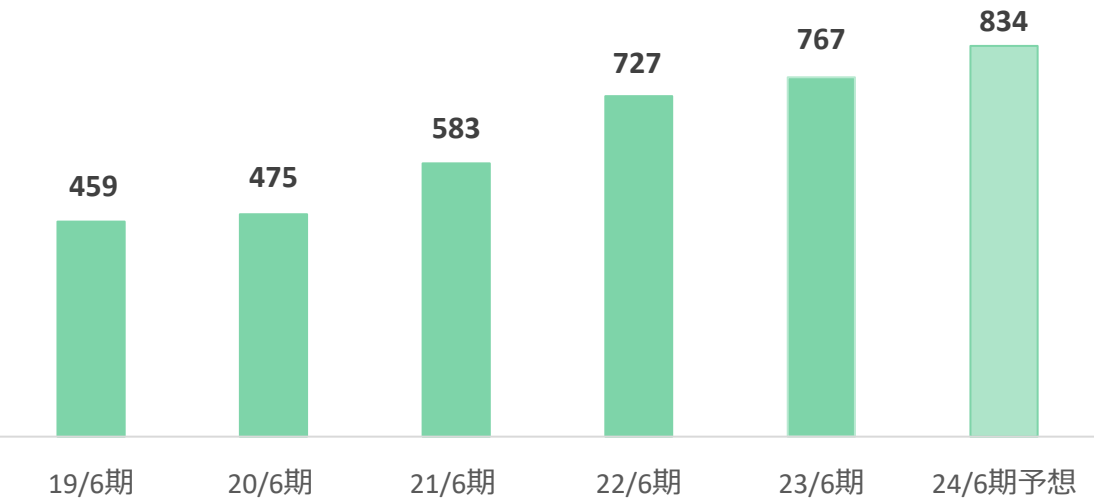
2024年6月期の通期業績予想

単位：百万円

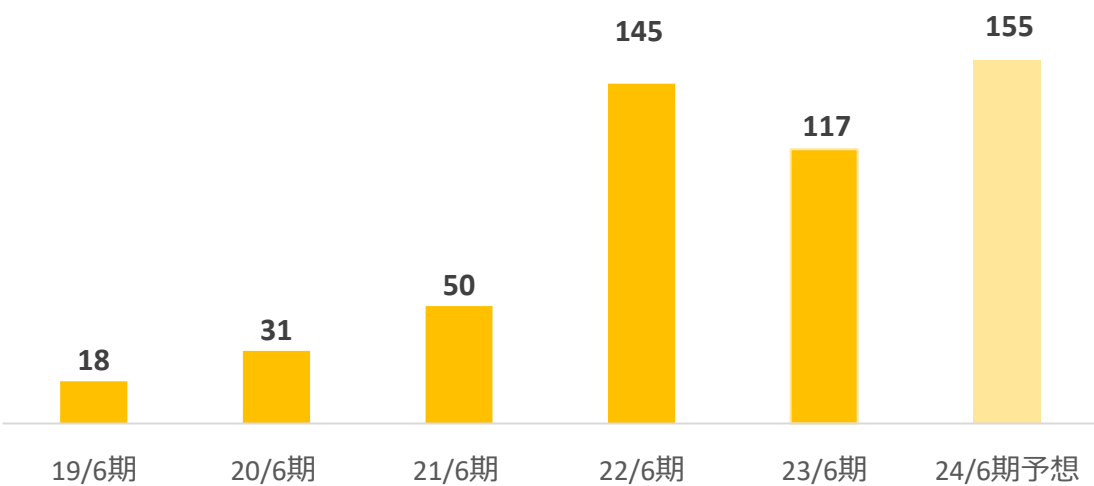
	2022年6月期 実績	2023年6月期 実績	2024年6月期 予想	2023年6月期 実績との差異	増減率
売上高	727	767	834	+66	+8.7%
営業利益	155	116	155	+38	+33.5%
経常利益	145	117	155	+37	+32.1%
当期純利益	99	37	106	+69	+181.5%

※予想増減率（%）については1円単位の金額による比率を表示しております。

売上高



経常利益



単位：百万円

	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期 予想
売上高	459	475	583	727	767	834
経常利益	18	31	50	145	117	155
当期純利益	21	22	35	99	37	106

当社の安定収益となるサブスク型サービス「SURFPOINT™」「どこどこJP」「らくらくログ解析」の
収益拡大に向けた取り組みを強化

契約顧客数の増加・収益の安定化を図る

- ①SOTTAの早期立ち上げ（大手顧客案件受注済）
- ②既存代理店への販促キャンペーン実施
- ③新プラン、新料金体系の投入
- ④「どこどこJP」申込画面の改修とチャット設置により平易な手続きを可能とする

新規顧客獲得

- ①Wordpressプラグインの提供
- ②生成AIを活用した簡易コンサルティング機能の提供
- ③マシンラーニング導入による自社AIの進化とデータ精度の向上

機能拡充

- ①無料相談会の実施による利活用の促進
- ②顧客との接触頻度向上によるUPsell推進

解約低減

新規見込顧客・既存顧客への情報発信を徹底

格納データの充実化

定期的に機能アップリリース

Wordpressプラグイン提供 (2023年9月提供予定)

全国に支店や支社を持つ企業が、本店や本社のホームページおよび、そこからリンクする支店や支社のページの作成工数を削減できるプラグインを提供予定。この中で、ジオターゲティングの利用も選択でき、「どこどこJP」の利用範囲を拡大する。

※Wordpressは圧倒的なシェアを占めるCMS（コンテンツマネジメントシステム）で、2023年1月時点の国内シェアは約83%を誇る。

引用元：https://w3techs.com/technologies/segmentation/ci-ja-/content_management

生成AIとの開発連携 (2023年10月提供予定)

「どこどこJP」の解約理由として、サービスがうまく活用ができなかったとの声も多く、直感的に中小企業のマーケティング担当者・営業担当者が活用できるサービスとして、2023年6月「B2Bアクセス企業解析レポート」の提供と2023年10月には生成AIによるレポート分析サービスを提供予定。

セキュリティ研修 コンテンツの提供 (2023年9月以降順次提供予定)

警察庁や一部の県警察に提供しているセキュリティ研修コンテンツの販売を拡大。また、民間企業向けにサイバー攻撃対策などのセキュリティ研修や、eラーニングシステムでの販売等を推進する。

マシンラーニング（機械学習） を導入し、自社AIの進化と データ精度の向上

「SURFPOINT™」のIPアドレスの調査は、自社構築したデータ収集サーバー群によるデータ収集分析プロセスの常時稼働に加え、ネットワーク環境を熟知した Nettracer（ネットトレーサー：専門調査員）によって分析・検証が行われているが、マシンラーニング（機械学習）の導入によりコンピュータ自身に特徴やルールを学習させ、自社AIのアルゴリズムをさらに進化し、約1,300時間の人的運用工数の削減とデータ精度の向上を目指す。

障がい者施設と連携した データの拡充

「SURFPOINT™」のIPアドレスの調査は、Nettracer（ネットトレーサー）による分析・検証と機械学習により行われているが、Nettracerの作業の一部を障がい者施設と連携し、更新作業を行っている。障がい者雇用を生み出し、この連携により毎月約3,000件のデータ追加が可能となる。今後もさらに活用を拡大しデータの拡充を図る予定。

積極的なイベントの 出展、登壇

全国での積極的な営業活動のため、年間4件のイベント出展を計画。当社のサービス提案やプロモーション活動に注力し、知名度向上と新規顧客の獲得にあたる。

2023年6月期採用活動を積極的に行い人的リソースの拡大
社員の教育・育成を進め、各分野のスキルアップを重点的に取り組む

各分野のスペシャリストを採用



データ
サイエンティスト



マーケティング
テクノロジスト



ネットトレーサー

etc...

2022年7月～2023年7月の純増人数

技術開発部：6名／営業部：6名／管理部：3名

従業員の拠点

- | | |
|--------|-------|
| ● 北海道 | ● 静岡県 |
| ● 秋田県 | ● 滋賀県 |
| ● 埼玉県 | ● 大阪府 |
| ● 千葉県 | ● 兵庫県 |
| ● 東京都 | ● 鳥取県 |
| ● 神奈川県 | ● 高知県 |
| ● 福井県 | ● 福岡県 |
| ● 長野県 | ● 大分県 |
| ● 岐阜県 | ● 沖縄県 |

18都道府県に従業員が所在



本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招来し得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。

当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

また、本資料発表以降、新しい情報や将来の出来事等があった場合において、当社は本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新又は改訂を行う義務を負うものではありません。